

TOP MESSAGE

お客さま・地域社会・働く仲間をはじめとする
ステークホルダーとの共通価値を創造する、
そして、それを未来世代に引き継ぐことで、
持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献してまいります

10年計画「MY Mutual Way 2030」

私たちは10年計画「MY Mutual Way 2030」のなかで、相互会社として、持続可能な社会づくりへの貢献に向けた取組みを強化していく姿勢を明確に打ち出しました。10年後(2030年)にめざす姿は「『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保へ」。その実現に向けて、当社の経済的価値と社会的価値の双方を向上させていく好循環を作り上げ、持続可能な社会づくりに貢献していこうと考えています。

サステナビリティ経営について

「お客さま」「地域社会」「働く仲間」をはじめとするステークホルダーとの共通価値を創造する、そして、それを「未来世代」に引き継ぐことで、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献していきたいと考えています。なかでも、「特に注力する優先課題」として設定している「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」については、2「大」プロジェクト等を通じ、健康増進型商品の開発やサービスの提供、全国の自治体との連携協定や、日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)、日本女子プロゴルフ協会(JLPGA)といった地域に根差すスポーツ団体とのパートナーシップに基づく活動、日本赤十字社との献血の啓蒙活動などに取り組んでいます。これらはお客さまや地域の方々からご好評をいただいております。手ごたえを実感しています。

また、機関投資家として各企業とのコミュニケーションを重視しながら、SDGsの達成に向けた活動を後押しする投融資活動も進めています。2021年度から3か年計画で5,000億円のESG投融資を計画し、2022年度末までにESG投融資約7,000億円を実行し、3か年計画を1年前倒しで達成することができました。社会的責任や公共的使命を果たしていくことはもちろんのこと、私たちが思い描く社会的価値の創造につながる責任投資に、今後も積極的に取り組んでいきたいと考えています。

私たちが描く未来へ向けて

当社は生命保険会社ですから、事業活動においては、まずは生命保険契約に基づき、保険金・給付金をお支払いするという貨幣的価値(経済的価値)を通じて、確かな安心をお届けすることが求められています。

しかし、当社の役割はこれにとどまらないと考えます。

「健康」と「地域」をキーワードとする2「大」プロジェクトは、新たな社会的価値をお届けしようという決意と志のあらわれです。私たちが創りだす社会的価値を通じて、お客さまに相互会社たる明治安田生命にご加入いただく「意味」をしっかりと感じ取っていただける、そういった事業活動をしていきたいと考えています。そしてそれは、私たちだけで実現できるものではありません。各地域における取組みにおいては、志を一にする企業、団体や地域のみならず「共創」をますます広げていきたいと考えています。

当社の10年後(2030年)にめざす姿の実現に向けた軌道の確保を着実に進め、未来に向けて歩みを進める一年にしてまいります。

明治安田生命保険相互会社
取締役 代表執行役社長 グループCEO

永島 英器